**青字の記入要領は提出時に削除してください。**

**Review / Original article / Other ( )　該当以外を削除してください**

**タイトル**

**著者A1\*, 著者B2，著者C3 …**

**1著者A所属機関，所在地（郵便番号含む）**

**2著者B所属機関，所在地（郵便番号含む）**

**3著者C所属機関，所在地（郵便番号含む）**

**Title in English (e.g., History of origin of life studies)**

Author A1\*, Author B2, Author C3 …

1Author A’s affiliation and full mailing address

2Author B’s affiliation and full mailing address

3Author C’s affiliation and full mailing address

\*Corresponding author email address

(Received: \*\*\*\* \*\*, 2022 Accepted: \*\*\*\* \*\*, 2022) ＊記入不要

**総説・論文以外は英語タイトル・所属・要旨・キーワードは不要ですが，日本語所属，Emailは記載してください。**

**Abstract**

**300 words以下，英語で記述してください。和文要旨は不要。**

**Keywords: １０語まで(英語)**

**1. 見出し**

**1.1. 小見出し(必要であれば)**

本文(日本語または英語)。

・句読点は「，」「。」を使用。

・図および写真にはFig. 1, Fig. 2 等,　また表には Table 1, Table2 等の通し番号をつけ，本文の後に付記する。図の番号，表題，説明は図の下に，表の番号，表題，説明は表の上に記す。図表中の文字やキャプションはできるだけ英語とする。

・単位と記号は, 国際的に慣用されているものを用いる。単位はCGS(MKS) 系またはSI 系を原則とし, 両者を混用しない。

・術語および略語は, IUPAC-IUB の勧告を基準とする。化合物名等で英語表記がよいと判断されるものは、英語表示とする。その他は一般に関係学会誌等で使用されているものにならう。

Figure

**Fig. 1.** Figure caption in English.

**Table 1.** Table title in English.

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

表は上記のスタイルとし，編集可能なワードに埋め込みの表を使用する（画像の貼り付けは不可）

**引用文献**

引用文献は引用順に，本文中に通し番号で［1］,［2］・・・のように表示し，本文末尾に引用文献表を付して次のように記す。ただし，著者が6名以上の場合は「First author et al.」とする。雑誌名は略さない。

1. Kawamura, K., Kameyama, N. and Matsumoto, O. Kinetics of hydrolysis of ribonuclease polymers in aqueous solution at elevated temperatures, Viva Origino 27, 107-118 (1999)

2. Bock, G. R. and Goode, J. A. (Eds.), Evolution of hydrothermal ecosystems on Earth, Ciba foundation symposium; pp. 202, John Wiley & Sons Ltd., England, 1996